**アンケートピックアップ**

**10月23日　未来電子テクノロジー株式会社 代表取締役・CEO 福本　真士　氏**

**問１ 学んだこと、印象に残った言葉、講師へのメッセージ**

「アカウンティング思考からファイナンス思考へとシフトさせる」ということについて、この話は今までの経営者の方から聞いてことなかったので、新鮮で勉強になりました。過去を振り返って自分の価値を決めるのではなく、未来の無形資産によって測るというのは新しい考え方だと思いました。大学生活の時間という資本をかけて自分が得たものについて、体験した事実以上に自分だけのストーリー、人との繋がり、ノウハウという無形資産に目を向けることの大切さを学びました。自分が今やっていることに関する魅力的なストーリーを考え、人とのつながりを整理し、自分しか知らないノウハウをまとめていこうと思います。面接の場だけでなく、人と話す際に自分のことを紹介するときにも役立ちそうだと思いました。（理工学部数物電子情報系学科１年）

役者や芸人、プログラマー等幅広く経験し、起業するまでの道のりは非常に驚きました。起業をした人は大学時代（学生時代）からずっと「起業したい」という一心でひたすら起業について準備をしているという印象があったからです。 「時間を投資するなら無形資産を増やせ」という言葉が特に印象に残りました。私自身もそうですが、他者には自分が過去にやってきたことを伝えがちです。しかし、相手に「この人には価値がある！」と思わせるためには、活動から自分が何を得て、それをどう活かすのかということを伝える必要があります。自分が話を聞く側であっても確かにそうだと感じました。やっただけで満足するのではなく、そこから将来自分がどうなるのかを言語化できる自身と相応のスキルを身に着けたいと思いました。（教育人間科3年）

マーケット内での自分の価値を上げるという言葉とても印象に残りました。そしてそのやり方が「誰もやっていない域まで物事に取り組み期待値を超えていく」ということだと覚えておこうと思います。また途中で示されたグラフが興味深かったです。母数が多ければ多いほど価値は下がっていくという言葉がとても強烈でした。大学生活をおくる中で少しでも自分の将来価値をあげられるように、チャレンジしていきたいと思いました。（経営学部　１年）

いかに自分の価値を高めていくのか、ということは就職を目指す多くの大学生が悩んでいることだと思います。最近は留学とか学生起業というものに価値を見出している人が多くで、まだ大学1年生の自分の周りにも実際そういう人がいます。ただそういう人たちになんでそれをするのかという話を聞いてみると、あまりにも漠然としていて正直中身がないなと感じていました。そういう思いが今日の話とリンクした気がしました。みんな母数が多い部分に価値を感じて、それを追い求めるというある意味形骸化した行動をとることは自分の価値に何もメリットを与えないのではないかと思います。自分の今までの行動も冷静に振り返ってみたいなと思います。(経済学部 １年)

図式化した「遊びを仕事へ」は印象的でした。資本主義だから遊びと仕事が同じマーケットにあるという理論は納得がいきました。Go uniteの掲げる理念である社会を学ぶ、知るための「企業への留学」は就活撤廃が決定したこれからの僕たちの標であると感じました。好きなこと、やりたいことが分からないから「やりたいことをやりたい」というのは自分に当てはまりハッとしました。(都市科学部 都市基盤学科 1年)

アカウンティング思考からファイナンス思考へという言葉が非常に印象的でした。私もインターンの面接を受けたときに自己PRをしてくれと言われたときにほとんど未来志向の話はできていませんでした。しかし福本さんのように未来の自分を語ることで自分の現在価値を高めていこうと思います。一人遊びを仕事につなげる方法がとても斬新だと思いました。体が勝手に動くまで落とし込むことや、タイムマネジメントのことなども仕事に応用していくというロジックが素晴らしいと感じました。Gouniteの仕組みが素晴らしいと感じました。インターンは企業が必ず学生より立場だと考えていましたが、今の偉大は学生が対等にインターン先を選ぶことができる時代になっているんだなと感じました。福本さんは無茶苦茶な生き方をしてきたとおっしゃっていましたが、逆にそんなに濃い時間を過ごしてこられたというのはとてもうらやましいです。私もそのような生き方をしたいです。(経営学部1年)

「無形資産」の考えがとても興味深かった。この考えはB/Sの右側を時間、左側をやったことと考える。しかし、ただ単にやったという経験だけを述べたところで変化はない。そのやったことから得た自分だけの価値を見いだすことで、その増加分は無形資産となり、B/Sが釣り合うために資本が増加する。つまり、自分の現在価値を高めるには、やったことから得たものを考えるのである。（経営学部　1年）

「時間を投資するなら無形資産を増やそうぜ！」という言葉が印象的でした。学校側や社会的には例えば資格であったりTOEFLの点数が高いことであったりが評価されると大まかに考えていましたが、それは確かに人間と人間を比べる時には役立ちますが、自分の性格や内面をアピールすることにつなげることが難しいと気づかされました。(教育学部　教育学科　1年)

遊びも仕事も同じ領域にある。裁量と母数。他の人が触れていないことをやる、頑張って行ったことから何を得たのか。他の人にとって価値は何か。他の人にはない自分の糧とは何か。誰もやったことがない仕事をこなす自分の覚悟がいる、ただのインターンでは足りない、インターンは本来ただのアルバイトではなく、何かを学ぶことである。企業へ留学しようという。これらの言葉が今自分が将来やりたいことを実現するためにはどうすれば良いのかと悩んでいることに対してヒントを沢山くれました、今回の講義に出席して良かったです。今後も福本さんのホームページやTwitterから助言を得たいです。(経営 1年）

**問２ 今後のアクションにつなげていきたいこと**

母数の少ない「ひとり遊び」から仕事につなげていくために今ある資本「時間」の中でできるだけ無駄「負債」を増やさずにプラスの資本「具体的な無形資産、仕事に結びつくようなこと」を増やそうと思いました。(理工学部　機械材料海洋系学科　2年)

質問コーナーで話されていた質問の仕方のお話は衝撃的でした。私は「どうして」の質問ばかりをしていたので恥ずかしくなりました。今後はｗｈｙを４W１Hにかえつつ、よい質問をできるようにしたいと思いました。（経済学部　1年）

インターンの面接の自己PRで「どうせ言う価値がない」と思って話していなかったエピソードがあったが、“母数が少な”そうなエピソードがあったので、話してみよう。（教育人間学部　学校教育学科　3年）

**授業スタッフの感想**

今回の講義は間違いなく自分が今まで受けてきた講義の中で最も刺激を受けた。なぜかというと、福本さんのお話はすべてロジックがしっかりとしておりすんなりと理解できると同時に自分の中にあった考えを大きく変えるものだったからだ。特に遊びをあまり重要視せず、仕事に注力していた自分にとって「遊びも仕事もマーケットは同じでひとり遊びが大切だ！」というお話は衝撃だった。これからは福本さんが勧めて下さった本をβ型で読み、Twitterを有効活用し、(いうまでもなく福本さんはフォローする)、ひとり遊びを極めて、行動していきたいと思う。この大学1年生という段階で福本さんのお話を聴けたことは本当に良かった。

自分が経験してきたことにどんなストーリーや意味があり、何を得られたかという自分だけがもっているものを話すことが大事なのだと感じました。名詞ではなく動詞で職業、やりたいことを選ばなければということを聞き、はっとしました。私は今まで名詞に憧れてやりたいことを決めていたのですが、実際それは何ができるということを考えられていなかったので、考え方を改めて動詞で捉えるようにします。

異常者になれという言葉を聞いた時頭を殴られるような感覚になった。普段は他の人と同じことをこなした上で完成度が高いと｢優秀な人間｣として認められるが、本当に唯一無二なのは優等生タイプの仕事をこなす人でなく、沢山スキルや経験、思考ができる周りから見ると｢変な人｣にもなってしまうような人ではないだろうか。福本さんの話を聞いて思った。 もしも一つのことに飛び抜けて特化した人間でなくても何個かのスキルを組み合わせると価値が高くなると思うので、色んな経験へ貪欲になりたい。

福本さんは今まで沢山のことを経験して好きなことを自分の好きなように、自分なりにやってきていて、それは私にとってもおそらく私以外の人にとってもそう簡単なことではないと思います。行動力、これは私にとって1番の課題であり、福本さんの行動力を心から尊敬しました。私にも好きなことはあり、しかし今就きたい職業とはかけ離れています。好きなことを極めてそれを職にするというやり方もありますが、それから得られたことを知識や経験値として増やしていく方法を取りたいです。

今日の学びとして、私は思い切りがよくせっかくいろんなことに挑戦できる長所を持っているのだから、始めたことはとことん突き詰めて、必ず自分の価値につながるくらい深い学びを得たいと思った。そのために、定期的にフィードバックし、自分の無形資産をしっかり認識したい。1年のうちはたくさんニュースを見る、本を読む、気になったら調べる、いろんな人とかかわる、ことをして自分のストーリーをどんどん増やしていきたい。そして2年になるときに一度自分を内省し、自分の方向性を決め、発言力を強められるように準備をしたい。